

2021

No. 8

SHODAI

学園広報誌 商大

SHODAI



Contents

- 1 新理事長・学園長あいさつ
— 就任にあたって —
- 2 校長あいさつ
— 1年を振り返って —
- 3 2021年4月で大学開学20周年を迎えます
to TUC計画～高崎商科大学からTUCへ！～
- 5 高崎商科大学トピックス
日本初！民間企業とプレストを使った入学試験を開発！！
「総合型選抜探求・ブレインストーミング型」
- 6 高崎商科大学短期大学部トピックス
コロナ禍における社会との接点づくり
「ステップインターンシップ」
- 7 附属高等学校トピックス
ICT環境整備の推進及びネット出願について
- 8 佐藤幼稚園トピックス
教育保育環境も充実を目指して
- 9 学園情報
- 11 Campus Information

学校法人 高崎商科大学
since 1906

高崎商科大学大学院

高崎商科大学

高崎商科大学短期大学部

高崎商科大学附属高等学校

高崎商科大学佐藤幼稚園

〒370-1214

群馬県高崎市根小屋町741

TEL 027-347-3399

学校法人 高崎商科大学

新理事長・学園長あいさつ

学校法人 高崎商科大学 理事長・学園長

森本 淳 Jun Morimoto

— 就任にあたって —



この度、学園の理事長・学園長に就任致しました森本です。就任にあたって一言ご挨拶を申し上げます。まずは自己紹介から始めます。

私は男三人兄弟の末っ子として千葉県松戸市で生まれ、物心ついた時には我孫子市、そして小学校一年生からは父親の転勤で市川市に転居しました。大学を卒業するまでの16年間は市川市で過ごしました。大学を卒業後、社会人として働き始めて既に52年を経過していますが、その前半の26年間は大学での学部が理工系であった事もあり、精密機器メーカーでの4年半の勤務に始まり、結婚を機に妻の実家での木工業を2年経験しその後、伊勢崎市のカーエアコンメーカーでは20年の勤務期間で累計9年間に亘る海外赴任生活や19か国への海外出張等を通して工場管理者またプロジェクトマネージャーとしての「ものづくりの仕事」を主に行って来ました。学園には平成7年に入職し平成9年からは法人本部長として大学・大学院開学、教職課程導入、大学前駅の開設、高校並榎キャンパス開設や

人事考課制度導入など学園全体の運営を行い、前半の26年間とは180度違った言わば「ひとづくりの仕事」を26年間続けて現在に至っております。今後はこれまでに経験した知識を活用して職務を全うする所存です。

理事長就任にあたっては以下の四点を基本方針として示させていただきます。

一点目は創立者佐藤夕子先生の掲げた建学の精神『自主・自立』を継承します。

二点目は学園教職員の方々のご協力を得ながらSDGsやIoT、AI、DXなどの言葉で明示される『Society 5.0』の新しい社会で活躍する人材の育成を通して地域社会に貢献し、ステークホルダーの方々のご期待に応えます。

三点目は財政と人材育成に気を配り、『経営基盤の強化』を図り学園の永続的な発展に努力します。

四点目は学園長として各学校の教育内容に係わり『教育の質の向上』と各学校のレベルアップを図ります。

以上の四点ですが教育には環境、施設、設備やシステムも大事ですが一番重要な役割を担うのはやはり園児や生徒や学生と直接かかわる先生方です。コロナ禍の厳しい状況の中にありますが先生方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。また私も110有余年に及ぶ学園の歴史と伝統を次の若い世代に引き継ぐべく努力いたしますので皆様のご指導ご鞭撻をお願いして挨拶いたします。

学校法人高崎商科大学 令和2年度 理事・評議員・監事			
理事長・評議員	森本 淳	評議員	吉田広二郎
理事・評議員	淵上勇次郎	評議員	蟻川 順子
理事・評議員	安齊 義宏	評議員	杉本ゆかり
理事・評議員	中村登美子	評議員	丸山 正悟
理事・評議員	森本 圭祐	評議員	築 雅之
理事・評議員	松沢 斉	評議員	竹上 健
理事・評議員	山端 耕之	評議員	中村 雅典
監 事	加藤 勝二	評議員	鰐淵 一夫
監 事	中島 順子	※2021年1月13日現在	

高崎商科大学附属高等学校

校長あいさつ

高崎商科大学附属高等学校 校長

安齊 義宏 Yoshihiro Anzai

— 1年を振り返って —



高崎商科大学附属高校校長に着任し早くも1年が終わろうとしています。2020年度は全世界の祭典であるオリンピックに熱狂し、アスリートのパフォーマンスに一喜一憂しているはずの年でしたが、新型コロナウイルスによる感染者数も一虚一盈の予測の立たない年となってしまいました。

本校でも入学式から始まり、様々な学校行事の変更を余儀なくされるなかで感染防止対策に奔走しながら生徒のため何が最善の取り組みなのかを模索する毎日が続きました。飛び交う情報の取捨選択、そして決断・実行を繰り返しました。こうした緊急事態の状況下において職員は柔軟な発想で、新たな取り組みにも進んで挑戦してくれました。休校期間中にはICTを活用して授業動画の作成配信を行い、オンラインでのホームルームや部活動などを行い、生徒の「学びをとめない」、生徒と「つながる」ということを第一に考えてきました。幸いにして6月から分散登校が始まり徐々にではありますが通常を取り戻しつつありました。学

校行事においては中止となったものもありましたが、「できない」ではなく「どうしたらできるのか」を必死に考えてきました。秋の学園祭では生徒会や実行委員が中心となり活躍し、例年以上の素晴らしいイベントを作り上げてくれました。展示・発表・体験型など各ブースにおいて感染防止対策を施しながら楽しめる空間を作成し、二日目にはハロウィンをテーマに生徒も職員も趣向を凝らした仮装で一緒に楽しみ、高校生らしさがあふれる良い思い出となりました。「どうしたらできるのか」を考え工夫し築き上げたもので、笑顔あふれる二日間となりました。

冬に入りコロナは第3波をもたらしました。本校も引き続き感染防止対策を強化してきましたが、時間の経過に油断や隙があったのか、初めての陽性者を確認することになりました。その後、複数の陽性者が判明し拡大の様子も見せてきましたが、保健所のご指導の下、行動履歴の確認、拡大防止策を講じるため職員緊急招集、全校生徒・全職員のPCR検査など昼夜問わずの取り組みで最初の発症から約1週間でなんとか収束することができました。凶らずもこの1年間でコロナにおける「明」と「暗」を味わうこととなりました。

「どのような状況で感染するか」「いかに予防したらリスクは減るのか」「最小限に抑えるためには何が必要か」「基本的な感染防止対策の重要性」など、この「明」と「暗」の経験を今後に活かし、コロナウイルスという見えない怪物と闘っていきたいと思います。

3月2日は群馬音楽センターにおいて卒業式を開催することができました。保護者の参列人数に制限はあるものの、子どもたちの晴れ姿をお見せすることができ安堵しているところです。また、卒業式終了後、先生方作成の思い出動画を放映し、入学してからの3年間を懐かしんでいました。さらにサプライズ企画として、シンガーソングライターの西山小雨さんに「大切な人」「未来へ」という2曲の歌をプレゼントしていただき、卒業生や保護者の中には涙を流す姿も見られました。4月には春と共に新入生を迎えます。令和3年度がさらなる飛躍の年になることを願っております。

高崎商科大学

to TUC計画～高崎商科大学からTUCへ！～

学校法人 高崎商科大学 法人本部長

森本 圭祐 Keisuke Morimoto

【はじめに】

高崎商科大学は2001（平成13）年4月に開学し、2021年4月で20周年を迎えます。開学20年を一つの区切りとし、新しい高崎商科大学を全員で創っていく、そんな記念事業ができないか、という学内の声から、この事業はスタートしました。式典の開催などを中心に行ってきたこれまでの記念事業とは少し色が異なり、今回の記念事業は大学が生まれ変わることを大きなテーマに据えた、2019年度から2021年度の3年間をかけたプロジェクト型の記念事業です。

【開学20年】

高崎商科大学が開学した2001年と言えば、「聖域なき構造改革」でも記憶に新しいかと思いますが、小泉内閣の発足の年でした。また、世界的惨事でもあります、アメリカにおける同時多発テロ事件の発生もこの年でした。1990年代の初めに起こったバブル経済の崩壊から日本はまだ回復できておらず、追い打ちをかけるようなタイミングでの同時多発テロ事件であったため、不安の高まりからさらに経済不況は長引くことになりました。また、当時は「情報」がトレンドでした。本学も当時の社会の流れを学びに反映し、この時代には新しい「流通情報学部」を開設しました。この流通情報学部の開設を含め、大学では様々なチャレンジを行ってきました。開学翌年の2002（平成14）年には高崎商科大学前駅を設置、2005（平成17）年には大学院を開設、2006（平成18）年には学園創立100周年の記念事業を実施しました。2010（平成22）年には流通情報学部を原点でもある商学部へ改組、2013（平成25）年には新たな展開を呼び込むことになった文部科学省COC（Center of Community）事業という大型の補助事業に採択され、地域連携センターという新たな部署も生まれました。2017（平成29）年には記憶に新しいかと思いますが、経営学科と会計学科の2学科体制へと移行しました。

この動きに伴い、翌2018（平成30）年には通称SKYと呼ばれる新たな教育棟4号館を新設しました。



20周年特設サイトを開設

(URL : <https://20thanniversary.tuc.ac.jp/>)

【20周年事業タスクチーム】

この20年で本学も大きく変化してきましたが、社会の変化はまさに激流の様でした。世界企業の時価総額ランキングというものがあります。20年前は50位以内に20社以上の日本企業が名を連ねていましたが、現在は1社のみで、みなさまも良くご存じのトヨタ自動車です。世界人口は76億人を超え、建物は想像を超えるほど超高層化し、インターネット化は加速、携帯電話はスマートフォンに変わり、ソーシャルメディアが台頭しました。一方で格差社会は加速、気候問題も大きな課題であり、多くの地で大規模な災害も発生、社会課題がフォーカスされる時代とも言えます。ここ数年はさらに変化の速度は激しく、AIの発達は社会にも大きな影響を与えています。このような時代の変化に適応し、価値を提供し続ける教育機関でなければならない、そのような危機意識が本プロジェクトの第一歩だったと思います。これからもこの地域で必要とされ続けるため、社会のニーズに合わせ大学の価値を高めていく取り組みが必要である、そのために何ができるのかを考え、今まで様々なチャレンジによって確立されてきた高崎商科大学の教育や体制、施設、組織、活動、これらをアップグレードしていくことが、本事業の目指すところとなりました。そのためには少しずつ、様々な価値を積み重ねていき、大学自体が変革していくことが重要です。「高崎商科大学をTUC

にする」この言葉は20周年事業タスクチーム内で「大学のなりたい姿」、「ありたい姿」について議論を重ねていた中で出た言葉です。価値を積み重ねて「高崎商科大学をTUCにする」。「Build the Value」を合言葉に20周年事業「to TUC計画」が始動しました。このプロジェクトは4つのフィールドで構成されており、各フィールドには担当チームが配置されています。各チームの役割は以下のとおりです。

〈Academic (アカデミック)〉

学生とその保護者をターゲットとし、大学で提供する学び、つまり教育をアップデートしていきます。ゴールは「今の実学を」。TUCが重視する実学教育を再構築していくことがミッションです。Academicチームは経営者育成をテーマに掲げ、学内ベンチャーにつながる教育プログラムを検討中であり、2020年度には試験的にゼミ内にて経営者育成講座の実施も行っており、その効果と反応を検証しています。

〈Business (ビジネス)〉

地域の企業をターゲットとし、様々な価値提供を検討していきます。実学を活かした教育コンテンツや経営コンサルティングを提供し、経営者や企業体選ばれ、対価を得ることを目指します。リカレント教育など、地域の企業に対しても学修の機会を提供し、TUCの存在価値を高めていきます。ゴールは「稼ぐ大学」。少し生々しい表現ではありますが、正当な評価は正当な対価で表現されます。つまり、経営者や企業の厳しい目から見て、選ばれる質の高いサービスを提供しよう、という意気込みの表れです。Businessチームは2020年度にプロトタイプとして「営業学講座」を公開講座の位置づけで開講しました。今後はこの取り組みを更にブラッシュアップし、リカレント教育プログラムとして提供できるよう準備を進めます。

〈Community (コミュニティ)〉

ターゲットをステークホルダーと広くとり、地域やOBOGを対象として大学と人が信頼で繋がるための取り組みを推進します。ゴールは「ファンを増やす」。大学とステークホルダーとのコミュニケーションを担当するチームです。Community

チームは同窓会活性化と寄付金募集活動を推進しています。既に同窓会のホームページのリニューアルも実施しており、本学園のホームページでは寄付金募集も開始しました。

〈TUC〉

他のフィールドとは少し異なり、内部、つまり我々教職員がターゲットとなります。我々教職員が前向きな姿勢にならなければ、どのような活動も実を結びません。また、そこに思いが無ければ、中身の無いものになってしまいます。このチームは大学の全スタッフが楽しく、充実し、ウキウキしながら仕事に向かえる環境について考えます。ゴールは「仕事を楽しむ」。イケてる大学づくりとも言えます。TUCチームは大学内におけるコミュニケーションの仕組み作りを行うため、「サイボウズOffice」の導入を行い、スケジュールの共有や横断的プロジェクトの管理を円滑にしました。また、20周年事業のランディングページ制作も行っており、2021年度はシンボルマークのリニューアルとブランドメッセージの策定を行う予定です。

【まとめ】

この4つの事業はつまり、ブランディングです。高崎商科大学というものに価値を与え、それらを積み重ねて認知を高め、さらには地域の信頼に結び付けるといえるものです。2021年9月5日（日）には高崎駅東口に新設されました「高崎芸術劇場」にて記念式典を行う予定となっており、その場で本取り組みについてもお知らせできると良いと考えています。学園に関係するみなさま、当日は是非式典にお越しいただければ幸いです。

ABCT、4フィールドの各取り組みにより、高崎商科大学は“TUC”になります！



20周年事業タスクチームの役割

大学トピックス

日本初！民間企業とブレストを使った入学試験を開発！！ 「総合型選抜探求・ブレインストーミング型」

高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部 広報・入試室 室長

鈴木 洋文 Hirohumi Suzuki

【導入経緯】

2021年度より大学入試センター試験は廃止され、大学入学共通テストとなりました。

骨子となるのは、インプット（知識を蓄えること）のみを測る試験から、そのインプットを活用し、どのようにアウトプットするのか、そんな「考える力」を測る試験への移行です。

2045年（一説では2030年）には、AIやロボティクスが発達し、人間の能力に追いつくのではないかという“シンギュラリティ”と言われる転換期が語られる今、他人から与えられたことのみを遂行するのではなく、「考える力」を活用し自ら新たな価値を生み出していく力は、これからの人間の活躍領域を鑑みても、重要であると考えられます。そんななか、本学において、総合型選抜「探究・ブレインストーミング型」が導入されました。この入試は、鎌倉に本社を置く“面白法人カヤック”との共同で開発された新入試で、受験生はブレインストーミングと言われる会議手法を他の受験生や本学の学生ファシリテーターと実践することで評価されます。

ブレインストーミングには、参加者が異なる意見を出し合うことにより連鎖反応が生まれ、想定もしていなかったようなアイデアが飛び出す面白さがあります。前述の面白法人カヤックでは、同手法により数々の社会課題を解決へと導いた実績があり、ブレインストーミングカードを開発・販売するなど、同手法を各方面へと推奨しています。本学においても、新入試導入前から教育に組み入れていた経緯もあり、今回の新入試導入へと至りました。



面白法人カヤックが開発・販売している
ブレインストーミングカード

【本試験の特色】

ブレインストーミングは、誰もが気軽に意見を言い合えるという楽しさがある一方で、参加者全員が自由闊達に意見を言えるような



学生ファシリテーターとの
ブレインストーミングシミュレーション

環境がとても重要であるため、「心理的安全性」や「他者理解」に加え、「自己肯定感」も必要とされる高度な会議手法でもあると言えます。

これからの時代でより必要とされる「考える力」を培うためには、自分の学びや考えへの容認・是認が必要です。この新入試では、アイデア創出云々以前に、それぞれの資質や特性とそれを成長させる可能性を測っています。受験生は、グループの中でどのような役割を果たしているのか。そんな特性を試験終了後にそれぞれにフィードバックすることで、自己肯定感の高揚へとつなげ、「自分で考える若者」の育成や成長に寄与することも本入試では目的としているのです。

【本入試へ受験をお考えの皆様へ】

高等学校において、学習指導要領では「探究」というキーワードがウェイトを占めることが想定されます。「探究」という、物事の本質を捉え深く考える学びを実践するためには、まずは「自分で考える」という誰もが持っている資質に若者が気付くことが重要でしょう。

この新入試は、「探究」というキーワードを考えたとき、高大接続においても、入試として整合性の高いものであり、また、その後の本学における人材育成においても有効であると考えています。

同入試で入学したTUC生が地域の価値を創出していくことを期待しています。

短期大学部トピックス

コロナ禍における社会との接点づくり「ステップインターンシップ」

高崎商科大学短期大学部 准教授

滝井 元 視 Motomi takii

新型コロナウイルスは、本学のキャリア教育にも大きな影響をもたらしました。特に、就職を考える学生にとっては、自分の進路を描く上で大きな意味を持つインターンシップへの参加機会が制限され、将来に対する不安の声が聞こえてまいりました。

本学短期大学部では、インターンシップを選択必修科目として位置づけています。その理由は、実際に仕事を体験し、働く方々の生の声に触れることで、先入観にとらわれない明確な興味・関心を定めてほしいと考えているためです。また、社会人の中に身を置いてみることで、自分自身に足りない部分（成長目標）に気づくケースもあります。このように、自らのキャリアデザインを積極的に行っていく上で、インターンシップへの参加経験は大きな意味を有しているのです。

そこで、コロナ禍で入学した学生たちにもインターンシップに参加してほしい、との願いから、事務局、教員間で試行錯誤し、立ち上がった企画が「ステップインターンシップ」です。これは、オンライン（Zoom）上に社会人ゲストを招待し、仕事のリアルを教えていただくという取り組みです。最初の実施は、1年次の夏期休暇中（9月）、医療関係の企業・団体にご参加いただきました。医療機関は特に感染対策に多忙を極めていたこと、また他の一般企業のように就職情報サイトにおける情報発信が積極的に行われていなかったことを考慮したものです。ここでは、卒業生にご協力いただき、それぞれの職場で仕事をする上でのやりがいや困難、学生当時の進路決定の軸や就職活動の進め方などについて、具体的にお話をうかがいました。参加した1年生たちからも積極的な質問が挙がり、提出されたインターンシップ手帳には熱心にメモをとった跡が残されていました。

医療ステップインターンシップ

メニュー	ゲスト講師	業 種	開催日
医療事務の仕事	卒業生	公務員/荒川区役所/行政事務	9月7日
医師事務作業補助者の仕事	卒業生	自動車/ネッツトヨタ & 日産/営業	9月7日
調剤薬局の仕事	卒業生	小売り/㈱ダイエー(スーパーマーケット)/人事	9月8日
ドラッグストアの仕事	卒業生	ホテル業界/星野リゾートリゾナーレ那須	9月8日

就職活動を目前に控えた春期休暇中（2月）には、これを更に拡充し、より幅広い業界から社会人ゲストを招いて開催しました。この時期は、就職活動に向け、自分自身の進路を定め、「なぜこの企業なのか」「入社後に何をやりたいのか」を具体的に語れるように準備をしておかなければなりません。そのため、志望業界以外の回にも積極的に参加してみるように促しました。

春期ステップインターンシップ

メニュー	ゲスト講師	業 種	開催日
公務員の仕事	外部講師	公務員/荒川区役所/行政事務	2月8日
営業の仕事	卒業生	自動車/ネッツトヨタ & 日産/営業	2月9日
小売りの仕事	外部講師	小売り/㈱ダイエー(スーパーマーケット)/人事	2月9日
ホテルの仕事	卒業生	ホテル業界/星野リゾートリゾナーレ那須	2月9日
ブライダルの仕事	卒業生	ブライダル業界/アメイジンググレイス前橋	2月9日
総務の仕事	卒業生	リフォーム/㈱ミヤケン/総務	2月10日
英語と共に歩むキャリア	外部講師	接客サービス/JALスカイ/海外生活	2月16日
医療の仕事	外部講師	医療/まちだ丘の上病院/医療事務	2月16日
デンタルアテンダントの仕事	卒業生	歯科助手/歯科の受付/田中歯科医院	2月18日
事務の仕事	外部講師	保険業界&行政/事務のプロフェッショナル	2月18日
観光の仕事	卒業生	観光/㈱群馬バス/ガイド	2月20日

結果として、8割を超える学生の参加がありました。質疑応答の際にも、「入社前と入社後のギャップを教えてください」「実際に働いてみて、学生時代に身につけておけばよかったと思うスキルはあるか」など、より仕事を自分事に引き寄せた質問が目立ち、就職活動に向けて不安や疑問を解消しようとする姿が見られました。

従来とは異なる極めて特殊な状況下においては、キャリア教育の在り方も学生支援の在り方も柔軟に変えていかなければなりません。「ステップインターンシップ」はその第一歩として、新しい社会との接点となり得るのではないかと考えています。

附属高校トピックス

ICT環境整備の推進及びネット出願について

高崎商科大学附属高等学校 教頭

二宮 寛介 Hirosuke Ninomiya

経済協力開発機構（OECD）が2019年12月に発表した「生徒の学習到達度調査」によると、「1週間のうち、教室でデジタル機器を使用する時間は」国語、数学、理科において加盟国中最下位という結果で、日本の学校のICT化が著しく遅れていることを示しています。これは、多くの教員や保護者たちが、ICTが普及していなかった頃に自分たちが通った昭和の学校のイメージ（黒板を使った一斉授業など）で、学校を捉えていることが要因として挙げられています。そのため、文部科学省は「GIGAスクール構想」の前倒しを決め、小中高等学校などの教育現場で児童・生徒各自がパソコンやタブレットといったICT端末を活用できるようにする取り組みを進めています。

「GIGA」は「Global and Innovation Gateway for ALL」（全ての児童・生徒のために世界につながる技術的な扉）を意味します。本校でも、「GIGAスクール構想」に合わせ、2019年度には、全校舎でWi-Fiが利用できる高速ネットワークを整備、2020年度には、新生入生にタブレット端末（クロームブック）を貸与、及び、1年生の各教室に、直接黒板に映写できるプロジェクタ「ワイド」を設置するなど、ICT機器を活用できる環境を整備しています。また、昨年11月には、群馬県私立小・中・高等学校教科研修（理科）が本校で行われ、県内私立高校の先生方に対して、プロジェクタやクロームブックを活用した研究授業を参観してもらい好評を得ました。

今後、日本の学校ではICT環境が整備されていきますが、ICTを使って何を学び、何を身につけるのが大事になってきます。本校では、



群馬県私立小・中・高等学校教科研修

日々の授業での活用を通して、ICT教育の学習の中身について研究を進めているところです。

高校入試においても、ICTの活用は進んでおり、三菱総研DCS株式会社が提供するミライコンパスというインターネット出願システムを、今年度の高校入試より導入しました。インターネット出願は、大学入試でのWEB出願に相当します。これは、本校だけでなく、県内の私立高校も導入し、隣県の栃木県、埼玉県、長野県などにおいても、多数の私立高校で普及が進んでいます。今年度は、オープンスクールの申込み、入試の出願、入学金等の決済のシステムを導入しましたが、今後は、合否発表、入学手続きのシステムも導入して、高校入試のすべての手続きをインターネット上で行えるようにする予定です。このように、学校においても、授業や校務の変革が急速に進んでおり、学校のDX（デジタルトランスフォーメーション）が進んでいます。

2018年度から2022年度に学校におけるICT環境の整備方針で目標とされている主な水準

- 学習者用コンピュータ 3クラスに1クラス分程度整備
- 指導者用コンピュータ 授業を担当する教師1人1台
- 大型提示装置、実物投影機 100%整備
- 超高速インターネット及び無線LAN 100%整備
- 統合型校務支援システム 100%整備
- 上記他に、学習用ツール（※）、予備用学習者用コンピュータ、充電保管庫、学習用サーバ、校務用サーバ、校務用コンピュータやセキュリティに関するソフトウェアについても整備
- （※）ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどをはじめとする各教科等の学習活動に共通で必要なソフト。

令和2年度父母の会本部役員 （部活動後援会本部役員）

会長 細谷 武司 (F3-9)	書記 井堀 尊義 (F2-8)
副会長 平澤 維久 (F3-11)	書記 平野 悦子 (学校職員)
副会長 若林 啓友 (S2-1)	会計 茂木 幸恵 (F3-5)
副会長 中嶋 勝利 (F1-9)	会計 小柏 千亜紀 (S2-1)
書記 今井 啓子 (F3-5)	会計 田村 真吾 (学校職員)

佐藤幼稚園トピックス

佐藤幼稚園イベント・施設リニューアル情報

高崎商科大学佐藤幼稚園 園長
中村 登美子 Tomiko Nakamura

【お遊戯会】

創立して53年になる当園は、「お遊戯会」が、3学期に1年の集大成として行われています。

最初は園の小さな遊戯室で、次に高校の歴史ある講堂で、

医療センター、公民館ホールと経て、現在文化センター大ホールと年々会場が広くなり観客も多くなりました。子ども達は、体中でライトを浴びドキドキしながらも目を輝かせ最高の舞台を表現してくれています。

認定こども園になり1歳半から2歳の保育部と幼稚園部の満3歳は、新しくなった幼稚園の遊戯室で可愛い発表会を行っています。このような幼稚園でのいろいろな経験が子ども達の心の成長につながっていくのだと思います。

昨年度はコロナ禍でお遊戯会の開催形態も少し変え感染予防対策を取りながら行いました。例年になく欠席者がなく全園児が出席して行うことができたことに驚きました。今年度こそ心配なくお遊戯会が例年の通りにできることを願っています。



お揃いの衣装で「ドラえもん」をおどりました

【栗拾い】

安中総合学園の栗林での栗拾いを行いました。子ども達は軍手をして、足でイガを踏み割り中の栗を慎重に取り出していました。拾った栗



年長組の栗拾い体験！

はかごの中に入れ集めていましたが、そっとスモックのポケットに忍ばせている子もいました。帰りのバスの中で、疲れて寝てしまった子の顔を見て、マスクをしながらでも大自然の中で友だちと一緒に秋を味わわせてあげることができて良かったと思いました。栗ご飯にしてももらったりして食べた栗の味は格別だった事でしょう。

【わくわくサマー幼稚園！】

毎年、苗場に宿泊して実施しておりましたサマースクールですが、今回は宿泊や県外への移動を控え、幼稚園で年長組のみの特別保育『わくわくサマーようちえん！』を行いました。

全保育室を使つての様々なミニゲーム、園庭でのジャンボすいか割り大会、園長先生の名演技がひかる「3枚のお札」のペープサート劇、最後にはエレクトリックキャンプファイヤーをして、火の神様が勇気の火、元気の火、思いやりの火を灯してもらいました。中止となっても仕方のない状況の中、子ども達が楽しみにしていた行事の一つが思い出深いものになったと思います。



サマー幼稚園 楽しくスイカ割り！



お遊戯室 エレクトリックキャンプファイヤー

【施設リニューアル情報】

電気温水器を設置し、寒い日でも温かいお湯で手洗いができるよう、整備致しました。



令和2年度 佐藤幼稚園 父母の会本部役員

会 長	吉野 愛	広報委員長	田中 真希
副 会 長	伊賀 令子	広報委員	安藤 千恵
副会長・書記	遠藤 奈緒	教養委員長	須田 美希
書 記	速水 智美	教養委員	黒川 理恵
会 計	関根 さおり	会計監査	山下 幹子
会 計	吉田 味希	会計監査	横田 昭子

学園情報

学園全体

学園表彰

このほど高等学校教諭の内田由香先生が、令和2年度群馬県私立学校教員等永年勤続者顕彰に決定いたしました。

令和2年7月10日(金)、ホテルラシーネ新前橋で行われた群馬県私立小・中・高等学校協会定例会の会場において、顕彰の伝達式が行われました。この受賞を受け、学園では25年以上の永きに亘り学園の教育職員として職責を果たした功績は多大であるとして令和2年7月15日(水)、高校の教職員全体の前で金一封を贈り表彰式(学園表彰)が行われました。



内田由香 教諭

短大

文部科学省より 短期大学 教育功労者表彰！

令和2年10月23日(金)、文部科学省短期大学教育功労者表彰において、学校法人高崎商科大学理事長 森本純生、高崎商科大学短期大学部学長 洲上勇次郎が表彰を受けました。

本表彰では、公立短期大学15名、私立短期大学223名が表彰を受けており、群馬県では本学2名を含む3名が表彰を受けています。



顧問
森本純生



学長
洲上勇次郎

海外プログラム

その場でIPPO ～新たな国際交流プロジェクト始動～

「IPPOプロジェクト」は本学が実施している海外プロジェクトの総称で、「国際×ビジネス」のマルチスキル型人材の育成を目指しています。昨年度はご承知のとおり、渡航を伴う海外プログラムの実施が困難となりました。しかし、海外での体験や人々との交流は学生を大きく成長させ、多様な価値観を学ぶ貴重な機会でもあります。そこで、新たな形での国際交流、Zoomを活用した「その場でIPPO」を企画・実施しました。実施したのは、ベトナム編とハワイ編。ベトナム編ではSDGsをテーマにハノイ国家大学の学生とディスカッションやプレゼンテーションを行い、ハワイ編では現地大学の教授からハワイの観光の歴史や文化についてレクチャーいただいたり、ハワイ州立大学の学生とポップカルチャーについてディスカッションをしました。参加した3カ国の学生アンケートでは非常に満足度が高い結果が得られ、意義のあるプロジェクトとなりました。「その場でIPPO」は、今まで経済的な理由により渡航を断念していた本学学生にとっても、気軽に国際交流に踏み出すことができる、まさに「IPPO」となったのではないのでしょうか。



ベトナム編 オンラインにてSDGsプレゼンの様子



ハワイ編 現地大学教授から観光の歴史について学ぶ

教育企画グループ 主任 迫田 千嘉

ホテル・ブライダルコース

模擬ブライダルWithコロナ時代の 挙式スタイルを提案

令和2年9月20日(日)、世界文化遺産富岡製糸場内の国宝西置繭所、新装オープンに先立ちモデルイベントとして、高崎商科大学短期大学部 現代ビジネス学科ホテル・ブライダルコース、森川ゼミ1年生30名、他2年生や教職員が参加し行いました。コロナ禍の中、対面授業が数回しかできない状態であっても、オンライン(ZOOM)授業約4か月間のブレインストーミングやディスカッション、プランニングを通しての実現でした。今回は特に新型コロナ感染拡大の中、万全な感染予防策(2週間目からの健康観察、手指消毒、非接触型体温測定、全員マスク着用、ソーシャルディスタンス確保のテーブル・座席配置、飛沫防止パネル設置、完全窓開放による換気など)を講じました。さらに、分身ロボットOriHimeなどを導入して、基礎疾患を持つ方々や遠隔地で挙式参加できない高齢者であっても現場にいるように参列出来るという、実際のホスピタリティ業界(ホテル・ブライダル)現場への感染予防策の提案も行いました。



分身ロボット -OriHime-



模擬ブライダル参加メンバー

准教授 森川 幸紀雄

大学 短大

短大

大学
短大

地域連携センター

「孀恋キャベツ」をPR!! 県内農家応援プロジェクト

全国有数のキャベツ産地で知られる群馬県の孀恋村。生産現場は人手不足により外国人労働者が欠かせない存在でしたが、昨年はコロナ禍の影響でその多くが来日できない状況となりました。そこで、高崎駅のショッピングセンターや駅ナカ事業を展開する高崎ターミナルビル株式会社と地域連携センターが連携し、県内農家応援プロジェクトを実施しました。高崎ターミナルビルは、群馬ブランドを発信する高崎駅構内にあるコンセプトショップ「群馬いろは」を運営し、県内野菜のPRも行っています。



孀恋キャベツ収穫の様子

販売の様子
群馬テレビの取材をうける学生

プロジェクトに参加したのは短大生10名。早朝、6時30分に大学を出発し、バスに乗り9時に孀恋村に到着。学生は汗を流しながらぎっしり中身の詰まった孀恋キャベツ210個を収穫しました。午後は、「群馬いろは」にて特設販売ブースを設け販売。使用した販促物は、事前に高崎ターミナルビル社員と学生がZoomによるワークショップを行い、そこで作成したものを使用しました。キャベツ210個は、朝採れ孀恋キャベツをPRする学生の積極的な声掛けにより、その日のうちに完売しました。

本プロジェクトは農家の支援だけでなく、コロナ禍によりボランティアや地域連携活動の多くが中止となった学生にとっても、体験型の貴重な学びの機会となりました。

地域連携センター 係長 伊勢亀 隆一

高校

ESD委員 “届けよう、服のチカラ” プロジェクト参加

国際教育ESD（持続可能な開発のための教育）の推進の一つとして、国際教育ESD推進部会は、「届けよう、服のチカラ」プロジェクトへ参加しました。

“届けよう、服のチカラ”プロジェクトとは、ユニクロ・ジーユーを展開するファーストリテイリング社が展開

服からできる社会貢献について
学ぶ生徒たち

する次世代を担う生徒たちが国際問題や環境問題に関心を持つだけでなく、服のチカラを知り、自分たちにもできる社会貢献があると気づききっかけを作ることを目的とした活動です。

本学ではESD委員の生徒が参加し、ユニクロ・ジーユーの社員から授業を受け、服からできる社会貢献の方法について学びました。その後、校内や地域で着なくなった子ども服を回収し、ユニクロ・ジーユーを通じて、アフリカ南東部の難民キャンプなどに届けられました。教務主任 井出 聖和 教諭

経理研究所 公認会計士試験合格者 6年連続輩出

大学
短大

令和2年度公認会計士試験の合格発表が2月16日(火)に行われ、本学商学部より在校生5名（4年生2名、3年生2名、2年生1名）が合格しました。例年8月に1日2科目、3日間の日程で実施されておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本年は、11月に1日3科目、2日間の日程で実施され、受験者にとっては負担の大きい状況でした。今回の合格者輩出により、本学から6年連続で現役大学生による合格者を輩出したこととなります。

淵上学長、森本理事長に
合格を報告する5名

令和2年度公認会計士試験の合格者は、1,335名で、合格率10.1%の難関でした。（合格者平均年齢は25.5歳、学生及び専修学校・各種学校受講生は893名）

公認会計試験は、日本の三大国家資格（医師・弁護士）と言われ、試験は短答式試験（年2回実施）と論文試験（年に1回実施）の2つの試験からなります。短答試験に合格した人だけが論文試験を受験することができ、今回この論文試験に合格したことにより、晴れて公認会計士試験合格者となりました。

本学では、会計教育を専門とする「経理研究所」を平成23年に設置し、課外で現役の公認会計士から直接指導を受けられる会計プロフェッショナル講座（日商簿記1級・税理士・会計士）を開講しています。合格した5名は、1年生から同講座を受講しており、合格後の現在も不足している専門知識や働くうえで全ての土台となる人間力向上のために実務家の指導を受けています。

教務グループ 係長 青木 準

演劇部 群馬県大会最優秀賞!!

高校

ここ数年創作脚本で大会に参加している演劇部は、今年は作りたいセットから作品を考えました。「昔懐かしい駄菓子屋を舞台に、そこに集まる人々との交流を通して主人公が一步踏み出す物語にしよう」と決め、脚本作りと舞台



舞台「ドロップス」の様子

セット作りが始まりました。マニュアルがないセット作りは試行錯誤の連続で、脚本も稽古を重ねる中で何度も練り直し、最終的には第10稿を数えました。演劇は演者だけでなく大道具、照明、音響、衣装…といった一人ひとりの得意分野を生かせる場所が必ずある所が大きな魅力です。そして、時には衝突しながらも共に一つの作品を作り上げることで達成感と喜びを味わい、部員たちは人間的に大きく成長します。その姿を見ることは顧問として大きな幸せであり、演劇は人を成長させることができる活動であると実感します。念願の県大会での最優秀賞のトロフィーはずっとりと重かったです。これまで共に演劇に奮闘してきた卒業生たちとの日々の延長線上にこのトロフィーがあるのだと思います。ここからまた更なる高みをめざして奮闘していきたいと思

演劇部顧問 山田 智恵 教諭

学園全体

同窓会のご案内

●高崎商科大学附属高等学校同窓会

新型コロナウイルスの影響により、新しい生活様式が提言される中、様々な制限が加わり、勉強やクラブ活動、人との付き合い方等が変わり、感染リスクも含めて、ご不安が多い年となりました。

皆様もご存じの通り、新型コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染と言われています。现阶段での効果的な方法は、マス



杉本同窓会長から令和2年度のあいさつおよびマスク寄付のご案内

生徒へマスクが配布されました



クの装着と手洗い、ソーシャルディスタンスを保つことが推奨されています。つきましては、令和2年度同窓会では、皆様の健康を願い、マスクをお配りさせていただきました。【高崎商科大学附属高等学校同窓会事務局】〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL 027-322-2827

●高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部

令和2年度同窓会総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、Web上での決議とさせていただきます。なお、ホームカミングデーについては残念ながら中止となりました。しかしながら、HPをリニューアル、新たなコンテンツを展開しています。

また、本年度は大学・短大の学生のみなさんが安心して大学生活を送れるよう衛生用品を寄付致しました。引き続き、大学の教育活動支援を積極的に実施して参ります。

【高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部同窓会事務局】
〒370-1214 高崎市根小屋町741
TEL 027-347-3399



同窓会より衛生用品の寄付
左から洲上学長、丸山同窓会長



同窓会ホームページ
<https://dousoukai.tuc.ac.jp/>

幼稚園

「コアラくらぶ」(親子登園)のご案内

本園では、「母親 同士の 楽しい子育て交流を計り、母子で遊べる機会を園で」と「コアラくらぶ」(親子登園)を開設しております。毎年多くの親子の皆様にご入会をいただいております。

近年は、バニー組(満3歳児クラス)への移行を希望される幼児の方々が喜ばれております。是非多くの方々に「コアラくらぶ」にご入会いただき、就園前の小さな社会生活の第一歩を親子で体験していただきたいと思っております。

令和3年度・コアラくらぶ利用案内

- クラス 年齢でクラスを分けております。
Aクラス…本幼稚園入園を前提としたクラス(水曜日)
コアラくらぶ継続親子及び
平成30年4月～平成31年3月生まれの親子
Bクラス…親子で幼稚園体験クラス(金曜日)
平成31年4月生まれの親子
令和元年～令和2年3月生まれの親子
- 場所 佐藤幼稚園 お遊戯室
- 時間 10時30分～11時30分まで
- 人数 A・Bクラスそれぞれ20組程度
- 費用 1回400円を参加毎に集金いたします。
- 申込期間 随時、先着順に受け付けます。
- 受付 申込書に必要事項を記入し、直接園事務室にお申込み下さい。詳しくは園事務室にお問い合わせ下さい。
- 問合せ先 高崎商科大学佐藤幼稚園
〒370-0803 高崎市大橋町18-1 TEL 027-323-9512

図書館の一般開放について

大学・短大

高崎商科大学では、大学開放の一環として図書館を一般に開放しております。本学の教育・研究のため、一部利用制限される事がありますが、ご了承下さい。

※現在、コロナ禍により事前申請が必要となっております。

ご利用時は下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

- 利用資格 年齢18歳以上の方
- 利用登録 登録は無料
※登録時、身分証(運転免許証、パスポート、健康保険証等)の提示が必要になります。
- 利用時間 月曜日から金曜日の9時～17時まで
※大学試験期間中、夏季休業中、冬季休業中、春季休業中の利用はできません。
- サービス
・館内の資料は自由に閲覧可能
・複写は著作権の範囲内で可能(有料)
・館内のパソコンおよび視聴覚資料の利用はできません。
・館外貸出を実施しております。2週間以内3冊まで。
- 問合せ先 高崎商科大学 図書館
〒370-1214 高崎市根小屋町741 TEL 027-347-3399

学園広報誌「商大」No.8

2021年5月25日発行

学校法人 高崎商科大学 法人本部総務課